

田大成 テノールリサイタル

ガブリエル・フォーレ (1845-1924) 生誕170周年記念

Program

フォーレ：リディア、夢の後に、マンドリン

歌曲集「優しき歌」(全9曲)

ヴィヴァルディ：「夏」ト短調 (全楽章) 「四季」より

崔希賢(編曲)：牧歌(内モンゴル民謡)

劉雪庵：紅豆詞

喜納昌吉：花

ヴェルディ：燃える心を オペラ「椿姫」より

ブッチーニ：冷たい手を オペラ「ボエーム」より

その他

テノール：田大成



ピアノ 工藤セシリア



ヴァイオリン 若林 暢
(ゲスト)



シンセサイザー 橋本麻智子
(ゲスト)



合唱 黄河女声合唱团(ゲスト)

2015 **8/23** 日

開演 19:00P.M.
(開場 18:30P.M.)

文京シビックホール 小ホール

交通アクセス 地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅徒歩3分、都営三田線・大江戸線春日駅徒歩3分 JR 水道橋駅徒歩8分

チケット **3500円** (税込み)

お問合せ先 田大成 080-5691-1355 田さんを応援する会 山岸 048-665-3204/ 久保田 042-482-3791/ 村木 04-7184-5981

主催 田大成音楽事務所 後援 中国大使館文化部、陝西師範大学、洗足学園音楽大学、(財)神林留学生奨学会
(社)日中友好協会、(社)日中協会、東京華僑総会、横浜華僑総会、(有)コジマ録音

テノール 田大成 (Tian Da-cheng)

中国四川省出身。国立陝西師範大学音楽学院声楽科教授(中国西安市)、同学院オペラ研究センター主任。洗足学園音楽大学客員教授。1989年に東京芸術大学に留学、98年大学院博士課程を修了、音楽博士号(声楽)を取得。98年より2年間にわたり、東京芸術大学音楽学部客員研究員。三林輝夫、中村浩子各氏に師事。また、98年パリ短期留学、モラヌ、クレスパン両氏の指導を受け、細やかな感受性と豊かな表現力が両氏に高く評価された。そのほか、イタリアのテノール歌手テッラーノヴァ氏から多くの指導を受ける。

84年中国「蓉城の秋」音楽祭で優秀演奏賞受賞。87年第一回中国芸術祭に出演、中国南充放送、四川放送とテレビ、中央放送、中国国際放送に出演。87年中国四川青年音楽代表団の一員として来日、広島、福山など7都市で友好訪問公演。89年東京芸術大学に留学。90年神林奨学金を授与される。NHK-FM「土曜リサイタル」、テレビ朝日「題名のない音楽会」に出演。93年虫プロダクションの長編アニメ映画「ライオンツアーのうた」の主題歌を録音。94年第8回日仏声楽コンクール入賞。93年東京、94年ソウルで「アジア青年ヴォーカルコンサート」に出演。95年「アサヒビール音楽賞」を受賞。「ボエーム」、「ティレリアスの乳房」、「椿姫」、「カルメン」、「アイダ」、「ドン・ジョヴァンニ」などのオペラに出演。その豊かな声と表現力は高く評価され、多くの観客の心を打った。「第九」、「レクイエム」、「メサイア」などのリストとしても活躍している。

98年6月にアダム・エース社によりCD「田大成フランス歌曲アルバム」がリリースされ、絶賛を得ている(98年度「レコード芸術」推薦盤)。2002年10月にゴジマ社によりCD「田大成 フランス&イタリア・オペラ・アリア集」、2005年12月にCD「一衣帯水 田大成 中国&日本・名歌集」がリリースされ、現在、大好評発売中。

日本と中国との文化的掛け橋を目指し、両国の各地で催される友好コンサートやチャリティーコンサートなどにも積極的に参加。これまで北京中央音楽学院、上海音楽学院、中国人民大学、天津音楽学院、四川音楽学院に招かれリサイタルや公開講座などを実施し高い評価を得た。また、ボランティア活動については、「調布市国際交流懇話会委員」、「松戸市外国人市民懇話会委員」を務め、2003年から現在まで松戸市による「まつど国際文化大使」として日中友好親善交流の推進に協力している。黄河女声合唱団常任指揮者。

2005年9月—2014年1月国立陝西師範大学音楽学院学院長を務む。2007年2月、団長として陝西師範大学芸術団を連れ、アメリカのカンザスシティに中国民族舞踊と音楽の公演を行い、大歓迎を受けた。また、日中オペラ研究プロジェクトの芸術総監督を務め、守山光三、珠川秀夫、安藤敬、直井研二各氏、東京芸術大学の教官と学生を招き、日中合同制作オペラ「カルメン」(2007年)、「アイダ」(2009年)、「ドン・ジョヴァンニ」(2011年)、「ラ・ボエーム」(2013年)を中国西安市で初公演。特に「ドン・ジョヴァンニ」(2012年1月)が日中国交正常化40周年記念特別公演として北京国家大劇院で行われ、大反響を得た。2013年5月、台湾師範大学でリサイタルを開催。9月アメリカのアリゾナ大学を訪問し、演奏会に参加。2014年4月、北京中央音楽学院にて特別講義を行う。9月北京国家大劇院「経典芸術講堂」の講師として講座を開く。2015年6月、再び芸術総監督を務め、洗足学園音楽大学の河地良智、小澤慎吾、赤塚博美各氏を招き、オペラ「椿姫」を西安で公演を行う。

ピアノ 工藤セシリア (Cécilia KUDO)

フランスのルールに生まれる。本名は工藤セシリア祐意。セシリアはクリスチャンネーム。父は、フルート奏者の工藤重典氏。4歳よりピアノを始め、フランス国内にてスタインウェイ・コンクールやフランス音楽国際コンクール、ダリウス・ミヨー・コンクール等、沢山のコンクールに参加、数多くの第1位を獲得している。8歳のときフランスと日本で初めてコンサートに出演。1999年パリ国立地方音楽院に入学。2009年にはラジオ・フランス主催の「若い演奏者たち」でマティルド・キャルテリーニ(神戸国際フルートコンクール第1位)と共演、フランス全土で放送された。2014年6月パリ・エコール・ノルマル音楽院(L.バベルリンスカヤ教授)を終了し、同年7月にソニー・ミュージックダイレクトより初のCD「オマージュ・アドベュッシー」を発売し、東京銀座ヤマハホールでデビュー・リサイタルを成功させた。今年父工藤重典氏とのデュオ・アルバムがリリースされる。国内の活動はもとより海外ではフランスを中心に、ビル・ダブレイ城でのリサイタルをはじめ、「サン＝テマリオン音楽祭」や、シンガポール、ロシア、韓国などのツアーに参加している。今後の活躍が期待されるピアニストの一人として注目されている。

ヴァイオリン 若林 暢 (Nobu WAKABAYASHI)

東京芸術大学、同大学院を経てジュリアード音楽院卒。カーネギーホールでのデビュー・リサイタル以後、バルセロナ市立管弦楽団等のオーケストラとの共演を皮切りにヨーロッパ各地、アメリカ、中国、韓国など世界各地で演奏活動を行う。イギリスから出されたデビューCDは「The CD of the Week」に選ばれるなどセンセーショナルな話題となる。また西ドイツ放送協会でもシリーズレコーディングを行っており現在も国際的にリリースされ、各国で紹介されている。ニューヨークの国際芸術家コンクール、ヴァニャフスキコンクール、モントリオールコンクール等国際コンクールでの優勝、入賞も多い。NHKテレビやラジオなどでの、演奏をまじえてクラシック音楽の分かりやすい解説も好評。同世代を代表する国際派ヴァイオリニスト。

チェンバロ・シンセサイザー

橋本麻智子 (Machiko HASHIMOTO)

ウィーン国立音楽大学チェンバロ本科を卒業。白金迎賓館でチェンバロ・デビュー・リサイタルを開演好評を得る。国際音楽祭や政府招聘コンサートなどにも招待され、国内外で演奏活動をおこなっている。現代作品では海外でも高い評価を得ている。CDではキングレコードの企画制作によるソロと室内楽を発売。その後、幅広いジャンルの室内楽を集めたCDも室内楽部門ヒットチャート1位(銀座山野楽器調べ)を獲得する。NHKFM、TVIに出演。国内外のカンマー・オーケストラとの共演や、舞踏、華道の家元などもコラボで共演するなど多彩な活動を行う。シンセサイザーでのクラシック演奏も芸術的に高く評価されるなど、世界的に活躍する各界のソリスト達とチェンバロとシンセサイザーでの室内楽で活躍中。

黄河女声合唱団

横浜華僑「黄河女声合唱団」が1987年に設立。華僑の婦人たちを中心とするアマチュアの合唱団。長年間に、日中文化交流、日中友好のため、地元中華街にて様々な日中交流演奏会、合唱祭、チャリティコンサート、海外の交流コンサートなどに積極的に参加。2010年6月、上海万博のアジア広場で演奏され、大好評を得る。2012年4月横浜みなとみらい小ホールにて「黄河女声合唱団成立25周年記念コンサート」を行い大成功を収める。

2003年から田大成先生を初め、羅順英先生、尾畑里美先生などのご指導を受けている。(代表:李銀意)

CD 絶賛発売中



一衣帯水 田大成 中国&日本・名歌集



フランス&イタリア・オペラ・アリア集



ラ・ボンヌ・シャンソン(田大成フランス歌曲アルバム)



「フォーレ」歌曲精選 田大成編著 陝西師範大学出版社より 2015年7月出版予定